

# 春

## イズモコバイモ

環境省の絶滅危惧Ⅱ類（絶滅の危険が増大している種）に指定されている植物です。島根県固有種とされており、出雲部から石見東部に生育地が見られます。草丈は15~20cm、2~3cmの釣鐘型の花を咲かせます。谷戸の群生地では、『川本町自然大好きネットワーク』や『みんなで守る谷戸の自然』の方々によって保全活動が行われています。



観察に行かれる方は場所が分かり難いので川本町役場までお問い合わせください。

## ユキワリイチゲ



## 金比羅山公園



町の中心部の小高い丘にあるため、町民の憩いの場として親しまれています。金比羅山には花見の名所としても知られています。

日本固有種で県内での生育地は限られています。葉は開きの終わりに出て初夏に枯れますが、表面に独特な白い斑があるのが特徴的です。花は早春に咲き、高さ20センチ前後の花茎を立て、上部に三枚の葉をつけ、その先に直径三センチの淡紫色の花を一輪つけます。観察に行かれる方は場所が分かり難いので川本町役場までお問い合わせください。

# 秋

## 黄金色の稲穂



収穫期を迎えて黄金色に輝く稲穂。川本の地元の小学生も春には田植えで泥まみれに、秋には皆で「ニコニコ笑顔でお米の収穫」。川本の秋は「輝く季節」です。棚田が「輝く季節」です。

川本町の特産品の えごま の畑です♪ 体内の脂肪燃焼を助けてくれると最近話題になっている食材です。



← の写真はえごま農家さんのえごま畑 です



えごま

← は川本町役場職員のえごま畑 です♪

## 仙岩寺からの景色

安土桃山時代に創建されたお寺です。また、江戸時代には松尾芭蕉の門人北鯉が『雪の時 見たし青葉の 仙岩寺』と詠まれています。山の中腹にあるので江の川と町並み、秋には山々の紅葉の様子が楽しめます♪



# 夏 ええなあまつり

## 蛍



川本町内の小川のほとりにはほわっと光る蛍が飛び交います。清流に生息する蛍のイルミネーションは見とれて声が小さくなります。

川本町の 夏のイベント！ 周囲を山々に囲まれた川本町だから 花火の音の迫力が一味違うのです！



## 江の川

毎年鮎の漁期は 6月~10月 頃です。また、遡上した鮎が産卵場所を探しに上流域から下流域へ移動します。下流域へ移動してきた鮎を「落ち鮎」と呼んでいます。



## 鮎

江の川に育まれほのかに甘く香る鮎 は 塩焼き・寿司・一夜干し・うるか・甘露煮など様々な形で味わえます。

## 冬景色



暖を取る事です。

# 冬

## 天然温泉



島根県にも雪は降るのです。寒い冬には寒い冬の楽しみがあります。それは温泉に行ったり、冬だからありがたさがわかる 囲炉裏（いろり）や火鉢（ひばち）、炬燵（こたつ）で

## 囲炉裏

いろりを囲んで 鍋や魚の塩焼き・・・ 寒い冬に暖かい宴・・・ 最高です♪

